

<静岡-K邸>

shizuoka-k

所在地：静岡県静岡市

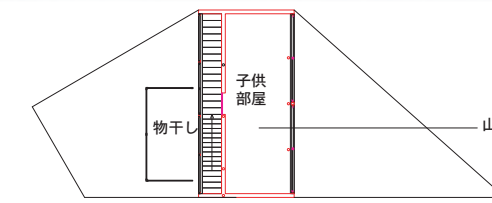
建築用途：専用住宅

主体構造：1階RC造

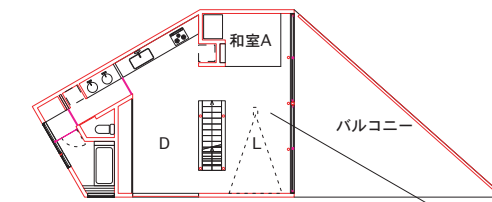
2,3階S造

建築面積：86.27㎡

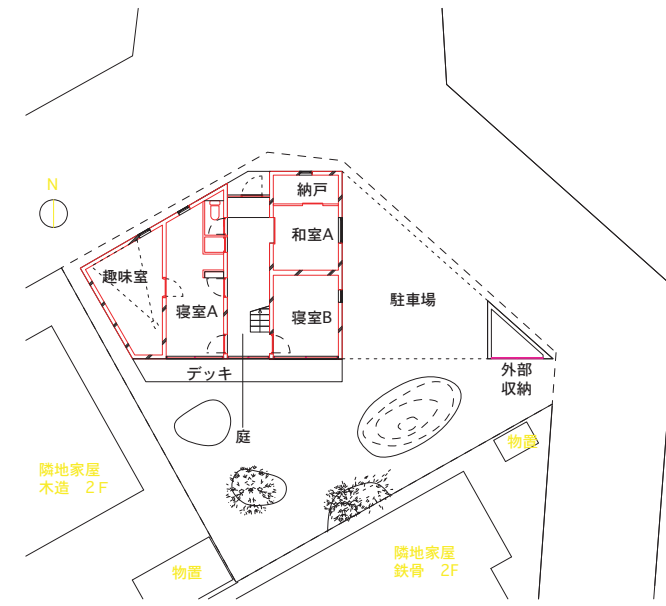
延床面積：140.44㎡



3F PLAN



2F PLAN



1F PLAN

静岡駅から約10km西に行った、60件程度の戸建て住宅が集まる住宅街のエントランスに当たる場所に敷地はある。藪科川の中流付近にあるこの地域は、茶畑と山が近接しており、この景色をいかに生活のシーンに組み込むかが課題となった。

[角地での建ち方]

敷地の中で、一番長い距離が取れる対角線により、形成された、北側の三角形のヴォリュームをくり貫き生まれた駐車場と廊下により、庭と道路を連続させた。プライベートな庭を確保しつつ、圧迫感のない建ち方を得た。

[各階における視線の操作]

各階によって、「抜け」の方向が変化することは、小さい住宅に於いて、様々なシーンを生み出す有効な手法と考えている。1階は、真南に向けられた開口部により庭が連続し、2+3階では真東に向けられた開口部から茶畑、山々が一望できる。

[立体的な外部空間]

敷地内で、庭、バルコニーに適切な場所を立体的に模索した結果、南側の庭と東側2階部分のバルコニーの場所が決定した。庭のマウンドとバルコニーに手摺を設けないという操作により、この二つの空間は心理的に繋がり、立体的な外部くかんとしての可能性を生み出した。

以上の操作により、郊外に於いての住宅の在り方として、1つの解答ができたのではないかと考える。

